

タイちゃん だより



kashiwazaki-ghmc.jp/nurse/massage/

さわやかな風が吹き渡る季節となりました。勤務外ではしっかりリフレッシュし、看護や学習に集中していきましょう！ 院内外での研修もたくさん企画されています。自主的に学び、臨床現場で活かしてほしいと思います。「学ぶとは、行動が変わること」と言われています。得た知識を行動に移していきましょう！



2019年度 看護部目標

- ・地域に求められる病院を目指す
- 1.多職種と連携し個別性のある看護を提供する。
 - 1) 多職種と連携した入退院支援の充実と地域連携システムの構築
 - 2) 認知症看護実践の向上
 - 3) 重症度、医療・看護必要度の精度を上げる（一般病棟30%以上維持）
- 2.専門職としての意識を高め、自律して看護を実践する。
 - 1) 目標管理の実践と支援
 - 2) 教育研修実施後の支援体制の充実
 - 3) クリニカルラダーの修正
- 3.働き続けられる職場環境をつくる
 - 1) 時間管理に焦点を当て退社に臨む

4月24日 新人研修（救急看護）



5月11日 新人研修（ME研修）



ナースィングスキル確認テスト 5/1~7/31

- ・輸血管理と実施
- ・輸血時の副作用

今年度も基礎看護技術のレベル統一のために実技チェックを行います。今年度は「輸血」と「麻薬」です。新人看護師が新人研修を受けている項目から毎年2項目を実施しています。

改めて学習することで普段の技術の見直しができ、エビデンスに基づいた最新の手順を知ることができます。



ナースィングスキル確認テスト 5/13~6/14

- ・心配蘇生法 一次救命処置

看護助手を含む看護部全員が「組成ガイドライン2015」の医療者BLSアルゴリズムに沿った知識と技術を習得することを目標としています。

今後、各部署でBLS研修、院内でALS研修が予定されています。



厚生連の看護部目標から、柏崎総合医療センター看護部目標、各部署・委員会目標、チーム目標、個人目標が立てられています。みなさんの個人目標一つひとつを達成することが、看護部の目標を達成することにつながります。

チームで目標達成を目指しましょう！



入職時研修後の新人看護師のアンケートより

- 知識や技術を最低限身につけられたことで、働くことへの自身が少しいた。また、看護専門職業人として学び続ける覚悟もできた。
- 今、自分になりたいと思っている看護師像に近づけるよう頑張っている気持ちと、やっていけるのかという不安がある。先輩方を頼らせてもらいながら大きく成長したい。
- 知識・技術が未熟な中で働くこと、学校という自分を守ってくれるものがなく、責任が大きいことへの不安がある。
- 技術が上手にできるのか、患者さんに苦痛の少ない技術ができるのか不安です。先輩の看護をみながら、自分なりの方法で患者さんと向かい合い、寄り添っていきたい。

看護師の国家資格を取得し、期待と不安、覚悟を持って看護の道をスタートさせました。今の気持ちを忘れずに一緒に成長していきましょう。

エキスパートナース 2019年5月臨時増刊号

先輩ナースの

“そのまま使える”

後輩指導 まとめのノート

Part1 “臨床編” つまずき&アセスメントポイント

Part2 “業務編” 毎日の重要業務

効果的に行うポイント

研修室の図書は貸出簿に必要事項を記載し、どんどん活用してください。貸出期間は5日間です。

